

# 松陽地区 コミュニティだより



松陽地区コミュニティ  
推進協議会  
会長 立崎 享一

青少年に夢と高齢者に生きがいのある松陽地区を目指して

てロープ張り等行い万全の体制で臨みましたが1月から雪が降らず。それでも6日間ナイタースキーをスキー愛好会の協力をいただき開設することができました。

さらには、2月9日には第2回目となる「松陽地区ふれあいフェスタ」を開催

し、踊りやカラオケ、豊ヶ岡保育所園児や農工園千里平の皆さんによる踊り、そして松陽地区内の児童生徒による勇壮豪快な少年駒踊りなど2時間余りでしたが冬場の一時を楽しむことが出来ました。

今年も開催する予定ですが、数多くの皆さんが参加できるよう趣向をこらしながら頑張るつもりです。

さて、6年度は皆様方のご支援をいたしましたが予定された事業及び予算の執行を終えることができました。特に、地区体育振興会のゲートボールやグランドゴルフ大会、ペタンク等を開催し健康体力づくりの推進を図ったこと。また、防犯協会

松陽支部では地区内での青回転灯防犯者

パトロールやニンニク盗難パトロール、春と秋の防犯活動や青少年の非行防止等に頑張っていただきました。松陽スキー場については12月に大雪となり張り切つ

■編集・発行/  
松陽地区コミュニティ推進協議会  
■住所/  
十和田市大字立崎字立崎20-2

7月下旬のオープンを目指しているところです。

市内には、南地区、東地区、法奥地区、三小地区そして我が松陽地区と5つのコミュニティ組織があります。我が地区は純農村地域で11町内会、約1,100人余りの小さな地区で設立されて2年6か月、まだまだ課題もありますが、皆さんのご協力をいただきながら伸び伸びとなく一步一歩確実に歩み続けコミュニティ活動を推進して参る所存です。

今後とも、ご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中するとか自己防衛をすることです。また、各自で行っている防犯対策や交通事故防止対策があればご近所等で話ををしていただき、各種対策を広めていくだけだと大変助かります。

## 松陽地区コミュニティ活動に期待するもの



十和田警察署洞内駐在所  
所長 田中 邦和

洞内駐在所の勤務を命ぜられて、早いもので今年で3年目となりました。今後もよろしくお願いいたします。

さて、青森県警察では「安全・安心を実感できる青森県の実現」という運営方針を掲げています。私が洞内駐在所勤務となつてから、洞内駐在所管内で窃盗などの事件や交通事故の発生はありませんでしたと言いたいところですが、件数は少ないものの発生しています。



今後とも、よろしくお願いいたします。

松陽地区コミュニティ推進協議会様の活動理念も「安全・安心を実感できる青森県の実現」に通じるものがありますので、防犯や交通事故防止を中心に各種活動を連携して行っていきたいと思います。

今後とも、よろしくお願いいたします。

## 令和6年度定例総会開催される

4月26日（土）午後6時30分から立崎

公民館で令和6年度松陽地区コミュニティ推進協議会定例総会が開催されました。

た。当日は、各町内会長をはじめ地区体育

育振興会、防犯協会松陽支部の役員、保健協力員など多数参加されました。

また、来賓では大深内小中学校林校長や、洞内駐在所田中所長、田上北地区包括支援センター長、小笠原老健とわだ事務長、福田相談員が多忙の中ご出席をいたただきました。

立崎会長は、皆様のご協力により、6年度の事業を予定通り実施することができたことへの感謝しながら、7年度も松陽地区の各町内会や各団体などと密接な連携の下にコミュニケーション活動を盛り上げていきたいと挨拶があり、この後来賓を代表し林校長先生は、松陽地区コミュニティがまだ設立されて2年半余であるが地区のまとまりは他地区的劣らず素晴らしいものがあり学校としても全面的に支援しながら盛り上げていきたい。また、学校も市内由一の小中学校一貫教校としてスタートしたばかりであり皆様のご協力を賜りたいとの激励の言葉をいただきました。

議事は会長が議長となり、令和6年度事業報告、収支決算書と7年度事業計画案と収支予算案が満場一致で承認されました。また、「第2回松湯地区ふれあいフェスタ」が開催されたこと、また松陽スキー場でナイタースキーができたことなどへの感謝と今年も引き続き実施したこと

いと強い意向が示されました。さらには町内会長等の変更により新しい役員も決まり。新年度の松陽地区的コミュニティ活動が始まりました。

今後とも皆様のご支援とご協力をお願ひいたします。



多くの参加者で松陽地区コミュニティ推進協議会定例総会が盛会に開催

### 令和7年度 松陽地区コミュニティ推進協議会役員

役職名	氏名	所属団体	住所	電話	備考
会 長	立崎 享一	立崎町内会長	立崎字立崎 19-1	27-2787	
副 会 長	母良田 康明	早坂町内会長	大沢田字早坂5	27-2648	新
理 事	立崎 芳誠	大小PTA副会長	立崎字猫沢48	27-3507	新
	佐々木義信	八斗沢町内会長	八斗沢字八斗沢 11-2	090-1656-8288	
	柴田 廣輝	大崎町内会長	// 字林ノ後 104-1	27-3531	
	中野 卓	清水町内会長	// 字家ノ下 628-1	27-3662	
	伊沢 望美	伊谷沢町内会長	// 字伊谷沢 14-5	27-3353	新
	赤坂 雅彦	豊ヶ岡町内会長	豊ヶ岡字豊ヶ岡 182	27-3308	新
	小館 修	東栄町内会長	八斗沢字家ノ下 451	27-3350	新
	仁和きねこ	斗美沢町内会長	// 字八斗沢 198-1	27-3534	新
	甲田 稔	大下内町内会長	大沢田字大下内 11	27-2810	新
	山端 城正	牛鍵町内会長	// 字牛鍵 100	27-2001	新
	大久保利美	前地区体験会	// 字下モ内 15-4	27-3040	新
総務部会長	会長兼務				
防犯、防災 交通事故部会長	母良田 博	防犯協会松陽支部長	大沢田字早坂 72-3	090-1064-5284	
青少年、 体育部会長	大下内 保	松陽地区体育振興会	大沢田字大下内 6	27-3647	新
保健、 福祉部会長	甲田 隆博	民生委員	大沢田字蒼前 28-2	27-3654	
監 事	山崎 清仁	消防第1部部長	立崎字堤尻 55	27-2537	
	山端 学	消防第2部部長	大沢田字牛鍵 6-3	27-3605	新
事 務 局 長	立崎 和寿	元PTA会長	立崎字立崎 54-4	27-3525	
事務局次長	斗沢 信一	//	八斗沢字八斗沢 34-2	27-3547	
	甲田 勇一	//	大沢田字下モ山1	27-3634	会計担当
顧 問	林 亨	大深内小中学校長	洞内字千刈田 24-6	27-5646	

### 令和7年度 松陽地区コミュニティ推進協議会收支予算

収入の部				単位:円
項目	7年度予算額	6年度予算額	増減	備 考
会 費	47,800	48,200	- 400	200円× 239戸
補 助 金	1,250,000	1,250,000	0	市補助金 活動費 事務局支援事業 集会施設
縁 越 金	4,086	14,005	- 9,919	前年度縁越金
借 入 金	100,000	130,000	- 30,000	青少協より
雑 収 入	86,114	20,795	65,319	コピー代 他
合 計	1,488,000	1,463,000	25,000	
支出の部				
項目	7年度予算額	6年度予算額	増減	備 考
事 務 費	100,000	55,000	45,000	切手、コピー代、事務用消耗品
会 議 費	15,000	15,000	0	お茶代 他
事 業 費	270,000	270,000	0	広報発行 (2回) 松陽地区ふれあいフェスタ (カラオケ、チラシ 他) 軽スポーツ会 防犯、防災活動 青少年健全育成事業活動 地域環境美化活動 福祉高齢者
人 件 費	144,000	144,000	0	事務局人件費 12,000× 2か月= 144,000
賃 借 料	840,000	830,000	10,000	コピー機リース料 事務所賃借料 インターネット
会場使用料	10,000	10,000	0	公民館使用料
返 済 金	100,000	130,000	- 30,000	青少協へ
予 備 費	9,000	9,000	0	
合 計	1,488,000	1,463,000	25,000	

## 【新役員体制】

役職名	氏名	町内会名	備考
会長	大下内保	大下内	新任
副会長	立崎貢大	立崎	再任
事務局長	山端貢	牛鍵	新任
監事	大久保利美	大下内	新任
	立崎賢大	立崎	新任
顧問	坂本一磨	早坂	新任



総会では熱心に議案を審議



ゲートボール大会

## 【役員体制】

役職名	氏名	町内会名	備考
支部長	母良田博	早坂	
副支部長	伊沢武則	伊谷沢	
	佐々木義人	八斗沢	
事務局長	大久保博幸	東栄	
	立崎健一	立崎	
監事	山端亮	清水	
	母良田則人	早坂	
顧問	山端幸夫		



総会では議案を慎重審議

**松陽地区体育振興会通常総会開催！**  
**大下内保 新会長でスタート**

新会長 大下内保 松陽地区体育振興会は、3月1日通常総会を開催し議案を審議しました。

大久保利美会長は、予定された事業が終了したことへの感謝と今年も地域一丸となって頑張っていこうと力強い決意を述べた後、議事に入りました。

事業報告では、前、後期ゲートボール大会の開催、元松陽小学校周辺の草刈りや木の伐採など環境整備を実施、地区のスキー大会を目指し、スキー場の草刈り、ロープ張りなどをを行いましたが、少ない雪の中、何とかナイタースキーを6日間開催することができました。1月には「ペ

トボール大会や卓球大会、軽スポーツ講習会、さらには昨年出来なかつた地区スキーフェスティバルを是非開催したいとの強い意向を示しました。

また、役員改選で新しく大下内保氏が新会長に就任し、地域ぐるみの体育、スポーツ活動を推進し、地区住民の健康増進と市総合体育大会（前、後期）や屋内運動会に積極的に参加して全ての競技において上位入賞を目指し頑張ろうと意気込んでいました。

母良田会長から、青色回転灯防犯車パトロールやニンニク盗難パトロール、大麻草確認作業。春、秋の防犯パトロール等予定された事業を実施することができ会員に感謝とお礼の挨拶があつた後、事業報告や決算書の承認し、7年度の事業計画では昨年度に引き続き青少年の非行防止、水難事故防止、盗難の防止、暴力、覚せい剤の追放などを活動の重点事項とし、春、夏、秋、年末始の地域安全活動（青色回転灯防犯車パトロール）や農作物の盗難防止

タング」の講習会を開催するなど地区内の健康増進と体力づくりさらには親睦と交流を深めあいました。

また、市総合体育大会では前期大会ではゲートボールとソフトボールが5位、後期大会ではソフトバレーが決勝トーナメントに進出しましたが全般的に振るわず残念な結果に終わりました。

十和田市防犯協会松陽支部定時総会が3月8日（土）、東栄公民館で開催されました。当日は、ご来賓として大深内小中学校林校長、洞内駐在所田中所長、松陽地区コミュニティ推進協議会立崎事務局長のご出席を賜りました。

防犯協会松陽支部総会開催される十和田市防犯協会松陽支部定時総会が3月8日（土）、東栄公民館で開催されました。当日は、ご来賓として大深内小中学校林校長、洞内駐在所田中所長、松陽地区コミュニティ推進協議会立崎事務局長のご出席を賜りました。母良田会長から、青色回転灯防犯車パトロールやニンニク盗難パトロール、大麻草確認作業。春、秋の防犯パトロール等予定された事業を実施することができ会員に感謝とお礼の挨拶があつた後、事業報告や決算書の承認し、7年度の事業計画では昨年度に引き続き青少年の非行防止、水難事故防止、盗難の防止、暴力、覚せい剤の追放などを活動の重点事項とし、春、夏、秋、年末始の地域安全活動（青色回転灯防犯車パトロール）や農作物の盗難防止

パトロール、大麻草撲滅運動などを実施することを決めました。

地区内には、表立った防犯上の被害などは報告されていませんが、これも日常において支部活動の成果が表れているものと思っていますし、普段から車の斡旋と戸締りをしっかりと行い盗難防止を行いましょう。

今後さらに活動を強化され松陽地区の安全、安心できる地域づくりに期待をしたいと思っています。



防犯パトロールに出発です。

## ゲートボールで ボケ防止と健康づくり

立崎町内会

立崎町内会ではゲートボールを老若男女が楽しんでいます。

このゲートボール場は、数年前までは高齢者も多く毎日楽しんでいましたが施設に入所したり亡くなったりでほとんど使われていませんでした。せっかくある場所を町内会員の楽しめる場を造ろうと軒作営農組合と町内会が35万円で造成しました。道具（ステイック、ボール、ゲート、時計、表示板等）も12万円で購入し高齢者はもちろんのこと各班対抗戦や各団体対抗戦（青年部、女子会、婦人団体他）など行い、珍プレー続出には笑いが絶えない場面が多く和気あいあいで楽しんでいます。

4月27日には「軒作営農組合長杯」の大会を行い、その後町内会の「花見会」を行いましたが、大変な盛り上がりを見せ大盛況で秋にも開催する予定です。

選抜チームは地区の大会や市総合体育大会ゲートボールに参加するなど気合十分です。

せっかく造ったゲートボール場です。地区の皆さんにも開放したいと考えておりますのでご連絡下さい。5人1組で誰でもできるスポーツです。お待ちしています。

(連絡先 会長 立崎 享一 27-12787)



珍プレー続出で笑いを誘いました。



終了後は花見会で農業談義に花を咲かせました。

## 「松陽キッズパーク」を コミュニティで実施！

開催日は、日曜、祭日に10時～15時  
これまで30日間、経費については監視  
員報酬、賠償保険料、消耗品等に充当  
したいと考えています。  
皆様のご理解とご協力を願っています。

キッズパークは「JCキッズパーク With 松陽」として一昨年から実施され旧松陽小学校体育館を利用するところから松陽地区コミュニティ推進協議会が共催として参加し開催してきました。この事業は、様々な遊具と触れ合って中の親の孤立やストレスの軽減など遊び場を提供してきたところです。初年度は20回開催し5,600余名、2年目は21回で5,800人と多くの親子が訪れるなど大盛況の事業でした。

しかし、今年になってから青年会議所で運営するのは難しく、コミュニティの組織の中で実施できなか相談を受け、役員で検討してきました。そして、せっかく大型の遊具があり、ここまで盛り上がりをみせ、子ども達や親から、さらには保育園や幼稚園児など施設からも喜ばれているキッズパークを無くしてはならないという思いから役員で検討した結果、青年会議所からの意向を受け実施することにいたしました。

本事業については、松陽地区コミュニティ推進協議会が主体となり、企画委運営員会を設け、さらには市からキッズパーク運営支援事業として補助金100万円をいただき実施いたします。



色々な遊具に子ども達は大歓声、親子で楽しみました。

